



平成 20 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 太 平 洋 セ メ ン ト 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 鮫島 章男  
(コード番号 5233)  
(東証第 1 部、福証)  
問合せ先 I R 広 報 部 長 塚原 宏  
(TEL 03-6226-9018)

### 太平洋セメントグループ中期経営計画について

当社グループは、このたび 2008 年度から 2010 年度までの 3 年間を実行期間とする新中期経営計画「10（イチマル）中期経営計画」を策定しましたので、その概要をお知らせします。

記

#### 1. 目指すべきグループ像と基本方針

##### （1）目指すべきグループ像

「環太平洋におけるリーディングカンパニー」

##### （2）基本方針

『太平洋セメントグループは「07 中期経営計画」で目指した成長軌道を確かなものとするため、「10 中期経営計画」では、コア事業であるセメント事業・資源事業へ経営資源を集中し、国内・海外のバランスのとれた収益構造を構築する』

#### 2. テーマ

##### （1）国内

###### 1) セメント事業

コストアップの確実な価格転嫁

###### 2) 資源事業

「量」から「質」（高付加価値品）への戦略転換

##### （2）海外

###### 1) 北米事業

水平・垂直展開による経営基盤の強化

###### 2) アジア事業

既存拠点の拡充と成長の見込まれる地域への進出

##### （3）国内・海外共通テーマ

「選択と集中」のスピードアップ

### 3. 経営目標（定量目標）

(連結ベース)	07年度見通	10年度計画	増減
売上高	9, 320億円	10, 230億円	910億円
営業利益	560億円	790億円	230億円
経常利益	490億円	630億円	140億円
純利益	225億円	270億円	45億円
営業C F	770億円	930億円	160億円
総資産	12, 740億円	14, 100億円	1, 360億円
有利子負債残高	6, 100億円	6, 700億円	600億円
営業利益率	6. 0%	7. 7%	1. 7%
ROA（総資産経常利益率）	3. 8%	4. 5%	0. 7%
C F 対有利子負債比率	7. 9年	7. 2年	△0. 7年

### 4. 事業セグメント別売上高・営業利益（単位：億円）

事業セグメント	連結売上高			連結営業利益		
	07見通	10計画	増減	07見通	10計画	増減
セメント	5, 747	6, 818	1, 071	423	551	128
(国内)	4, 142	4, 529	387	127	228	101
(海外)	1, 605	2, 289	684	296	323	27
資源	1, 047	1, 126	79	45	65	20
環境	681	719	38	36	55	19
建材・建築土木	1, 093	1, 184	91	11	46	35
その他	1, 727	1, 455	△272	55	87	32
計	10, 295	11, 302	1, 007	569	804	235
消去または全社	△975	△1, 072	△97	△9	△15	△6
合計	9, 320	10, 230	910	560	790	230

\*セラミックス・エレクトロニクス事業はその他事業に含む

## 5. 事業部門の基本方針

### (1) 国内セメント事業

◇国内セメント需要想定	◇基本方針
2008年度 56,000千トン	①コスト削減・・・競争力強化
2009年度 57,000千トン	②急激な燃料コストアップの価格転嫁
2010年度 57,000千トン	③信頼性向上、ブランド力の強化

### (2) 海外セメント事業

環太平洋地域の既存事業強化と新たな成長地域への進出

- ①既存事業の収益力強化
- ②積極投資による事業の拡大
- ③トレーディングビジネスの収益改善

### (3) 資源事業

グループが保有する豊富な資源・技術・インフラを有効活用し、事業拡大および収益を改善

### (4) 環境事業

長年培ってきたセメント製造技術、環境技術を駆使して廃棄物処理を拡大し、環境事業としての収益性を高めると共に循環型社会の構築と地球環境の保全に貢献

### (5) 建材・建築土木事業

業容拡大と収益力向上への反転攻勢

## 6. 選択と集中のスピードアップ

- (1) コア事業へ経営資源を集中（R O A の向上）
- (2) グループ経営の強化・効率化

## 7. C S R（企業の社会的責任）取組方針

C S R長期ビジョンに即して、施策を着実に実行する

以上